県民の皆さまへのメッセージ

- 新型コロナウイルス感染症の感染急拡大を受け、今月 12 日(土)に本県に「まん延防止等重点措置」が適用されて、2 週間が経過しました。
- ここ2週間の感染状況を見ると、1週間単位の県内の新規感染者数は、増加に歯止めがかかってきており、約3割の減少となっています。 県民の皆さまのご協力にお礼を申し上げます。
- しかしながら、本日も 200 人に近い新規感染者が確認されており、 減少してきたとはいえ、高止まりの状況にあります。
- 来月6日には、「まん延防止等重点措置」の適用期限を迎えますが、 予定どおり6日の期限をもって解除されるためには、県内の感染状況 や医療提供体制のひっ迫の度合いが、引き続き改善傾向にあることが 必要な条件となります。
- 解除か延長かの最終的な判断は、国が行う制度となっていますが、本 県としては、現在の状況を継続させて、何とか期限どおりに解除へ持っ ていきたいと思っています。

ただ、具体的にどういった形で要請するかについては、この週末の状況や週明けの感染状況の推移をしっかり見極めて判断したいと考えています。

- 県民の皆さまには、次の点についてお願いいたします。
- <感染防止対策の徹底>
- ここ2週間、週単位で見た感染状況は歯止めがかかっていますが、全 国的な状況や、四国の他県の状況も含めて考えると、減少傾向に転じた 後、再び増加に転じるケースが珍しくありません。

○ 本県の場合、ここ2週間の減少傾向を何とか継続していくことが、予 定どおり6日での解除のためには絶対に必要です。

そのためには、県民の皆さまには、ここで手綱を緩めることなく、お 一人お一人がマスクの着用などの基本的な感染防止対策を引き続き徹 底いただくよう、あらためて強くお願いします。

<ワクチン接種>

- 第6波の感染収束のため、感染した後の重症化を避けるためには、3 回目のワクチンの追加接種が大きな鍵になります。
- 接種から6か月が経過し、接種の案内がありました県民の皆さまには、できるだけ早く、3回目の追加接種を行っていただくよう、あらためてお願いします。
- 加えて、来月からは、5歳から11歳までのお子さんへのワクチン接種が始まります。
- 第6波における11歳以下の感染者は、昨日までに1,102人で、全体の15%あまりとなっています。

これまでのコロナの感染傾向に比べて、お子さんの感染者が多くなっている実態があります。

○ ワクチンの効果や副反応といったリスクの双方を確認いただき、接種について検討をお願いします。

○ 特に、基礎疾患をお持ちのお子さんは、感染時の重症化リスクが高い と分析されています。

基礎疾患をお持ちのお子さんについては、日本小児科学会も接種を推 奨していますので、積極的に検討いただくようお願いします。

○ 「まん延防止等重点措置」は、来月6日までの期限となっています。 県民の皆さまの生活に大きな負担をおかけしていますので、予定どお り来月6日で解除されるよう全力を挙げて取り組みます。

引き続き、県民の皆さま、事業者の皆さまのご協力を心からお願いい たします。

> 令和4年2月25日 高知県新型コロナウイルス感染症対策本部長 (知事) 濵田省司

オミクロン株に対する新型コロナワクチンの有効性等

①ワクチンの発症予防効果

- 2回目接種の2~4週間後は65~70%であるが、25週間後までに10%程度まで低下。
 - ⇒追加接種の2~4週間後には60~75%まで回復すると報告されている。
- ②ワクチンの入院予防効果
 - 2回目接種後14~179日は81%であるが、180日以降は57%まで低下。
 - ⇒追加接種後14日以降で90%まで回復すると報告されている。

(第30回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会の資料より作成)

③交互接種の効果と副反応(1・2回目ファイザー接種者の場合)

	抗体値	発熱(37.5℃以上)	倦怠感	頭痛	病休取得率
3回目	54.1倍	39.8%	69.1%	55.0%	8.8%
ファイザー	(107.3倍)	(16.7%)	(51.9%)	(35.6%)	
3回目	67.9倍	68.0%	78.0%	69.6%	10.3%
モデルナ	(133.0倍)	(46.7%)	(63.3%)	(50.0%)	

※()内は60歳以上を対象とした結果

(第76回厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会 副反応検討部会の資料より作成)

新型コロナワクチン接種率及び高知新港接種実績等

【年代別接種率】

	<u> </u>								
	R4/2/23時点		R4/2/16時点		差				
	1回目	2回目	3回目	1回目	2回目	3□目	1回目	2回目	3回目
高知県12歳以上	86.52%	85.34%	20.76%	86.46%	85.28%	14.94%	0.06%	0.06%	5.82%
(高知県18歳以上)	_	_	21.97%	-	_	15.81%	_	_	6.16%
全国	88.64%	87.30%	18.21%	88.55%	87.21%	13.14%	0.09%	0.09%	5.07%
65歳以上	90.76%	90.20%	39.24%	90.73%	90.17%	26.17%	0.03%	0.03%	13.07%
60~64歳	87.15%	86.74%	10.13%	87.17%	86.75%	7.80%	-0.02%	-0.01%	2.33%
50歳代	86.48%	85.99%	10.83%	86.48%	85.98%	9.12%	0.00%	0.01%	1.71%
40歳代	79.99%	79.26%	11.24%	79.99%	79.26%	10.03%	0.00%	0.00%	1.21%
30歳代	75.94%	74.93%	10.78%	75.91%	74.88%	9.69%	0.03%	0.05%	1.09%
20歳代	78.08%	76.80%	8.57%	77.95%	76.62%	7.31%	0.13%	0.18%	1.26%
12~19歳	71.95%	70.32%	0.18%	71.88%	70.26%	0.13%	0.07%	0.06%	0.05%
(18~19歳)	_	_	0.68%	_	_	0.52%	_	_	0.16%

1週間で32,176人 が接種 (対前週比125.8%)

- ・出典:内閣官房「ワクチン接種 状況ダッシュボード」、デ ジタル庁提供データ及び首 相官邸公表値を元に作成。
- 分母は総務省「令和3年住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数」による12歳以上人口
- ※3回目接種の現時点での対象 者は18歳以上。

【高知新港ワクチン接種実績と予約状況】

2/19 (土)	2/20 (日)	2/23(水・祝)	2/26 (土)	2/27 (日)
609人	600人	671人	752人	757人

5歳~11歳への新型コロナワクチン接種について

- 〇接種開始時期:令和4年3月
- 〇使用するワクチン
 - ・ファイザー社の5~11歳用のワクチン
 - 通常、3週間間隔で合計2回接種
- 〇接種の対象者
 - 5~11歳
 - ・特に、慢性呼吸器疾患、先天性心疾患など、重症化リスクの高い基礎疾患を有する小児への接種 を推奨
- 〇ワクチンの接種効果
 - ・2回接種後7日以降の<u>発症予防効果は、90.7%</u>と報告されている(オミクロン株出現前データ)。
- 〇ワクチン接種による副反応
 - ・注射した部分の痛みが一番多く現れる(接種した直後よりも、接種した日の夜や次の日に痛みを 感じる人が多い)。
 - ・疲労感や発熱などは、1回目よりも2回目の後の方が多く現れる。
 - ・<u>ワクチン接種後の症状は、ほとんどが軽度又は中等度</u>であり、現時点で得られている情報からは、安全性に重大な懸念は認められないと判断されている。
 - ■数日以内に起こることがある症状

症状が出た人の割合	症 状
50%以上	注射した部分の痛み、疲労
10~50%	頭痛、注射した部分の赤み・腫れ、筋肉痛、寒気
1~10%	下痢、発熱、関節痛、嘔吐